

千葉中央での思い出

古山 元基

ぼくは、ハイキューというマンガを読んでバレーボールがおもしろいと思い、千葉中央に入りました。最初は慣れないトレーニングやボールコントロールで苦戦していました。

そして、すぐさま大会がきて、レギュラーで出さしてもらえましたが、きんちょうして体が全然動かず、初試合はボロ負けになってしまいました。その大会でバレーの難しさを知りました。

さらに新人戦などの大会を通して、スパイク、サーブなどが少しずつできるようになっていってスポーツ少年団で男子の目標は達成できましたが、総監督にいった県大会一勝はできなくて残念でした。そして次の関東大会では、バックの2人が引っ越して、一回チームが変わってしまっただけで大変だったけれど、なんとか大会までもちこたえられました。

だけど、最後の大会も負けてしまい、県大会一勝はでき

ませんでした。来年は目標を達成するようにがんばってください。